

11月7日に「ガンの飛立ち観察会&コクガン観察会ツアー」を開催しました。早朝にマガンの飛立ちを見た後、今回初めて「南三陸・海のビジターセンター」からコクガンの観察を行いました。

Vol.138

令和3年度12月号

登米市新田小学校5年生が沼で環境学習

11月9日に地元の小学生が沼で魚とりや植栽を通じた環境学習を行いました。

体験学習では、定置網に入った大きなナマズに大はしゃぎで触ったり、希少な植物（オオミクリ）をスコップを使って水際に植えました。また、生徒たちからは多くの質問（30問以上！）が出されました。

子どもたちにとって生き物に触れたり、専門家の話を聞くことは、貴重な体験となります。大人になった時、ナマズに触った経験などが、郷土愛や心の糧の一つになってくれたらと思っています。



植栽したのは、オオミクリという希少な植物です。

定置網に入ったナマズです。

NHKさわやか自然百景 新春特集の取材がありました。

11月上旬に伊豆沼でNHK「さわやか自然百景・新春特集」の取材があり、嶋田研究室長が若手女優さんに沼の自然を案内しました。

下記の予定で放送されますので、どうぞご覧ください。

さわやか自然百景

新春特集「日本の水辺 命の物語」

放送日時：【NHK総合】2022年1月2日(日)

午前7:20~8:28



一迫小学校の児童が伊豆沼で体験学習活動

10月20日に一迫小学校4年生が当センターを訪れました。

栗駒山麓ジオパーク体験学習活動の一巻で、水生植物の植栽とタモ網を使った生き物採集を体験し、参加した児童は、泥だらけになりながらも活動に取り組んでいました。



タモ網では、水生昆虫やライギョの稚魚が捕れました



植えた苗は、現在も順調に生育しています

トヨタ東日本(株)による環境保全活動



① ヨシ刈り開始です。



② 黙々とヨシを刈っています。



③ 残るヨシもあと少しです。



④ お疲れ様でした。

11月13日にトヨタ東日本(株)の社員の皆様(16名)に伊豆沼環境保全維持活動として、ヨシ刈りをして頂きました。気持ちのいい秋晴れの下、額に汗を流しながらも、笑いがこぼれ、和気あいあいとした雰囲気でした。

3時間で約800㎡のヨシを刈り取りました。

刈り取られたヨシは、地元民家の藁ぶき屋根の材料として活用されます。

出前講座 (平筒沼での環境学習)

11月11日に平筒沼に出張し、地元の小学生を対象に、沼に住む生き物や、保全活動を学ぶ環境学習会を行いました。

平筒沼には、現在多くの冬鳥が飛来しており、ハクチョウがレンコンを食べる様子や、オナガガモが人に餌をねだる様子なども観察できました。様々な生き物にあふれる平筒沼と触れ合うことで、参加された皆様が生き物に興味を持ち、環境保全に関心を持つきっかけになればと思います。



伊豆沼・内沼生き物図鑑 ～ オナガガモ ～



オナガガモは、冬に伊豆沼・内沼に飛来するカモの中では最もポピュラーな種類です。人懐っこい性格のため、給餌場では人の周りにたくさん集まってきます。陸をよちよち歩き回る様はとてかわいらしく、皆様も、伊豆沼・内沼でオナガガモに癒されてみてはいかがでしょうか。

